

動物愛護団体の反発で

し、魚類以外のペットの販売を中止すると決めた。

【ニューヨーク31日渡辺良行】米国

最大のスーパー、ウォルマートは三十一日、動物愛護団体などから反発のあ

今回の決定について同社の幹部は「販売用の小動物によってけがをしたり、病気になったりする危険があ

ペット販売、今秋から中止

ったペット販売を今秋から取りやめると発表した。

るとの指摘を受けていたから」と説明している。また「この決定は、消費者に細心の注意を払っている企業

同社は現在、全米約六百店舗でペット販売を行っている。しかし、九月いっぱいまで、ハムスター、ネズミ、鳥

というイメージを高めるだろう」としている。

などの在庫のペットを販売した後、売り場を見直

米スーパー、イメーリアップ策